

自然発火で死亡?? - 西日本防災システム

201209

アイルランドで老人が焼死した原因は**人体自然発火**であると、検死官が判定しました。えええ？となりますよね！ 名探偵 どんなん！ 違います。男性(76)の遺体はゴールウェイにある自宅の居間、暖炉の近くでうつぶせで発見されました。捜査官は彼の遺体以外、自宅のどこにも焼けている場所は発見できませんでした。検死官である医師は、彼の25年間の経験の中で「人体自然発火」という裁定を下したのは初めてだと言っています。

人体自然発火がアイルランドで起きたのも初めてのことだそうです。そりゃそうですね！

アイリッシュ・インデペンデント紙は、9月22日に行われた検死で、いかに男性の死因について捜査員が混迷したかを報じています。法医学の専門家は、彼の焼死体が発見された居間の暖炉の火は発火の原因ではないとしています。発火を促進させるようなものも、犯罪を示唆するようなものも見つからなかったようです。検死官は当日の夜侵入した者や立ち去った者はいないと確信しているそうです。男性の死因となった炎は居間の中に限定されていました。すっかり焼けた彼の体と、死体の上の天井と下の床だけが焼けていました。病理学者のグレース・キャラジー氏の検死所見によれば、男性は2型糖尿病を患いかなりの高血圧でしたが、死因は心不全ではないそうです。マクローリン医師は発火の原因をつきとめるために、医学書を調べるなど様々な調査をしたといいます。

法医学者が著した人体自然発火の文献を調べ、事例のほとんどが暖炉や煙突の近くで起きているという記述を見つけました。

彼の証言「暖炉の火については徹底的に調べました。今回のケースは人体自然発火であるという結論しかありませんでした。それ以外に適当な説明ができません。」と。なんとも 奇妙奇天烈な事件ですが…… 人体の自然発火とは……うーん？

はたしてどうなのでしょう？ でも現場を検証した医師が結論を出している訳ですから……

この話題は 続報としてお伝えいたします。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

